

SHARP®

ザウルスドライブ 取扱説明書

パソコンの準備をする	3
ザウルスのメモリーをパソコン上で表示する	4
ファイルをコピーする	6
2つのソフトウェアの違い	8
通信方式の違い	8
機能の違い	9
ザウルス通信マネージャーを使う	10
ザウルス通信マネージャーを表示する	10

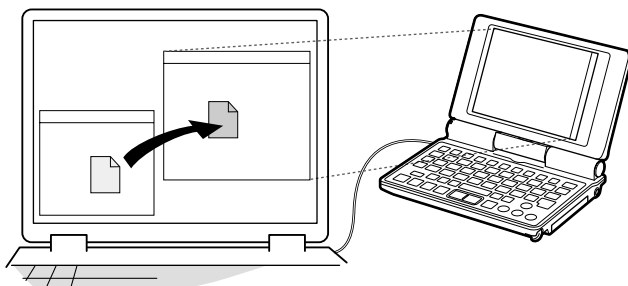
Zaurus

パソコン用ソフトウェアのザウルスドライブには「ザウルスドライブ(シリアル通信)」と「ザウルスドライブ(ネットワーク)」があります。

どちらのソフトウェアも基本的な機能は同じで、ザウルスのメモリー(本体メモリーやSDメモリーカード、コンパクトフラッシュメモリーカード)をあたかもパソコンの外部メモリーのように扱え、共通の機能として次のようなことができます。

- ・ パソコンのデスクトップに、この製品のメモリーが表示(マウント)されるので、ファイルのコピーがマウス操作で簡単に行えます。
- ・ パソコンで作成したMicrosoft WordやMicrosoft Excelなどのファイルを、この製品に読み込んで手軽に持ち運べます。
- ・ この製品で編集したHancomMobileWordやHancomMobileSheetなどのファイルを、パソコンに移して活用できます。

ここでは、共通の操作や機能についての名称は「ザウルスドライブ」と呼びます。また、機能の違いについては9ページをご覧ください。



- ザウルスドライブを使うときは、ザウルス側の準備として、パソコンとザウルスが接続されていない状態で、「PCリンク」画面の接続方式で「PC連携方式」を選んでください。くわしくは『アプリケーションマニュアル』「設定」の「PCリンク」をご覧ください。



- 「ザウルスドライブ(ネットワーク)」はネットワークの知識が必要ですので「ザウルスドライブ(シリアル通信)」をおすすめします。

パソコンの準備をする

ザウルスドライブを使うには、ザウルスドライブなどをパソコンにインストールする必要があります。

インストールされた方は、次ページをご覧ください。

まだインストールされていない方は、『はじめにお読みください』をご覧くださいになりインストールしてください。

これ以降、ザウルスドライブなどをインストールしているものとして説明します。

また、この製品とパソコンの接続については、『取扱説明書』『基本的な使いかた』の「パソコンと接続する」をご覧ください。

ザウルスドライブ(ネットワーク)の場合は

ソフトウェアをインストール時、「USB接続(ネットワーク)」を選択した場合(「ザウルスドライブ(ネットワーク)」をインストールした場合は、以下の操作を行ってからパソコンとザウルスを接続してください。


- ・ ザウルス側の操作として、PCリンク画面を表示し、通信方式を「USB接続(ネットワーク)」に変更してください(☞『アプリケーションマニュアル.pdf』『設定』の「PCリンク」)。
- ・ パソコン側の操作として、ザウルス通信マネージャー(☞10ページ)を表示し、通信方式が「USB接続(ネットワーク)」になっていることを確認します。

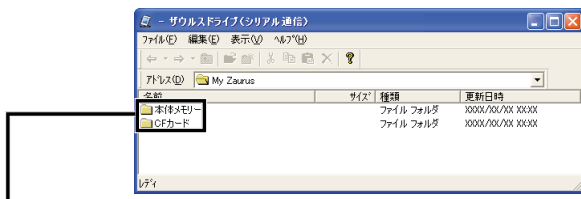
なお、インストール時、「USB接続(シリアル通信)」を選択した場合は、通常、この操作は必要ありません。



- この製品のザウルスドライブ(シリアル通信)とザウルスドライブ(ネットワーク)は、SL-A300には対応していません。

ザウルスのメモリーをパソコン上で表示する

- 1** ザウルスの電源を切ります。
- 2** パソコンにザウルスを接続します。
接続の方法は『取扱説明書』『基本的な使いかた』の「パソコンと接続する」をご覧ください。
- 3** ザウルスの電源を入れ、しばらく(約10~15秒)待ちます。
- 4** パソコンのデスクトップ上の  (ザウルスドライブ)をダブルクリックします。「ザウルスドライブ(シリアル通信)」ウィンドウが開き、この製品の本体メモリーなどがフォルダの形で表示されます(ザウルスドライブ(ネットワーク)の場合、ウィンドウのタイトルは「¥¥zaurus¥home」などと表示されます)。



フォルダが表示されます。「ザウルスドライブ(シリアル通信)」などのウィンドウが表示されないときは、下のご注意をご覧ください。

「本体メモリー」フォルダ：本体メモリーの内容が表示されます。「本体メモリー」の下には、「Image_Files」、「Text_Files」、「Install_Files」フォルダなどがあります。

「SDカード」フォルダ：SDメモリーカードの内容が表示されます。

「CFカード」フォルダ：コンパクトフラッシュメモリーカードの内容が表示されます。

※「SDカード」フォルダや「CFカード」フォルダは、ザウルスにSDメモリーカードやコンパクトフラッシュメモリーカードを取り付けているときに表示されます。



- ザウルスドライブ(ネットワーク)の場合、「本体メモリー」、「SDカード」、「CFカード」のフォルダ名は「Main_Memory」、「SD_Card」、「CF_Card」になります。

- 5** 開きたいフォルダをダブルクリックします。
ザウルスにあるフォルダ(Image_Files、Text_Filesなど)が表示されます。
- 6** さらにフォルダをダブルクリックすると、その中のファイル(イメージノートやメモ帳で作ったファイルなど)が表示されます。







- 手順4を行い「ザウルスドライブ(シリアル通信)」ウィンドウが表示されないときは、ザウルスの電源を入れていない(手順3を行っていない)ことが考えられます。このときは、パソコンとザウルスの接続を外して約30秒待ってから、再度、手順1から行ってください。

それでも「本体メモリー」フォルダなどが表示されないときは、『困ったときは.pdf』の「パソコンと接続できない場合の確認事項」をご覧ください。



- Movie Playerで動画を再生しているときは、ザウルスドライブを使うことはできません。動画を停止してからザウルスドライブを使ってください。



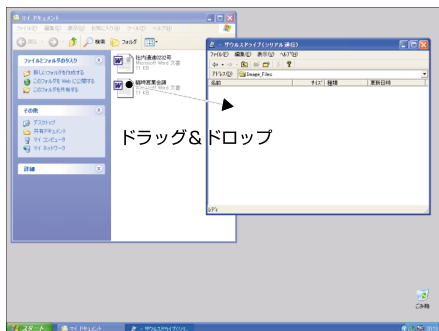
- フォルダを開くときは、 をダブルクリックします。
1つ上の階層にもどるときは、 または「表示」メニューの「1つ上の階層へ」をクリックします(ザウルスドライブ(ネットワーク)では、 または「表示」メニューの「移動」→「1つ上の階層へ」をクリックします)。
- ザウルスドライブ(シリアル通信)で、 (ザウルスドライブ)のアイコンをダブルクリックして起動したときやファイルをザウルスにコピーするときは、ザウルスと通信を行っていることを示す画面が表示されます。
この画面の中央部は(行っている)状態を示し、上部と下部のバーは進行状況を示します。
起動時は、状態表示と画面下側のバーのみ進行状況を示します。
フォルダをコピーするときなどは、状態表示と上側のバーでコピー全体の状況を示します。
- パソコンの電源を切るときは、ザウルスの電源を切るかザウルスからUSBケーブルを取り外してからパソコンの電源を切ってください。

ファイルをコピーする

1 4ページの手順にしたがって本体メモリー(またはSDメモリーカード、コンパクトフラッシュメモリーカード)のフォルダを表示します。

2 マウス操作で、ファイルをコピーします。

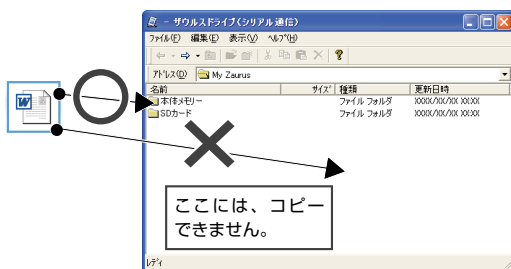
パソコンに保存しているファイルをザウルスのフォルダにドラッグ&ドロップします。





パソコン上のファイルがザウルスのメモリーにコピーされます。



- 「My Zaurus」フォルダ(接続直後の画面に表示)内でファイルをコピーするときは「本体メモリー」フォルダまたは「SDカード」、「CFカード」フォルダの中にコピーしてください。



- ザウルスに対応していないファイルは、パソコンからザウルスに移動しても、ザウルスで表示させたり修正したりできません。
ASF、MP3ファイルを移動して、Movie Player、Music Playerで再生できます。
- ipk(追加ソフトウェア)ファイルは、ザウルスのInstall_Filesフォルダにコピーしたあと「ソフトウェアの追加/削除」でインストールすることができます(『取扱説明書』の「ソフトウェアの追加/削除」の章)。

- 3** 「ザウルスドライブ(シリアル通信)」フォルダ画面の右上の  をクリックします(ザウルスドライブ(ネットワーク)の場合は、「¥¥zaurus¥home」フォルダ画面などの  をクリックします)。
「ザウルスドライブ(シリアル通信)」フォルダが閉じます。

- 4** パソコンからザウルスを取り外します。
取り外しについては、『取扱説明書』の「パソコンと接続する」をご覧ください。

- 5** ザウルスの電源を入れ、コピーしたファイルを開きます。
コピーしたファイルは、手順2でドラッグ&ドロップしたフォルダに入っています。

ザウルスのファイルホーム画面(☞『取扱説明書』「基本的な使いかた」の「ファイルホーム画面」)から、そのフォルダを開きファイルを見つけます。

- ・ Wordファイル(DOC)はHancomMobileWordで開きます。
- ・ テキストファイル(TXT)はHancomMobileWordまたはメモ帳で開きます。
- ・ Excelファイル(XLS)はHancomMobileSheetで開きます。
- ・ 画像ファイル(JPG、GIF、BMP、PNG)はイメージノートで開きます。
- ・ 動画ファイル(ASF)はMovie Playerで再生します。
- ・ 音楽ファイル(MP3)はMusic Playerで再生します。



- ザウルスドライブ使用中は、ザウルスを操作したり電源を切ったり、USBケーブルからザウルスを取り外さないでください。
また、ACアダプターは必ず接続してください。



- **ドラッグ&ドロップしたファイルとリンクカレンダー機能**(☞『取扱説明書』「カレンダー」)について
 - ・ ザウルスドライブ(シリアル通信)では、ドラッグ&ドロップした日にリンクされます(ファイルの日付は、ドラッグ&ドロップした日になります)。
 - ・ ザウルスドライブ(ネットワーク)では、ファイルの更新日時になります(更新日時は、パソコン上でファイルのプロパティ画面を表示し「更新日時」の横に記載されている日時です)。ドラッグ&ドロップした日にはリンクされません。
- ザウルスドライブ(シリアル通信)で「Image_Files」フォルダに画像ファイルをドラッグ&ドロップしたり、「Text_Files」フォルダにテキストファイルをドラッグ&ドロップすると、自動的にイメージノートやメモ帳が起動します。
- ザウルスドライブ(ネットワーク)の場合、「Image_Files」や「Text_Files」フォルダ内のファイルをMicrosoft Wordで開くと、Microsoft Wordの作業用ファイルがザウルスの画面に文字化けしたように表示されますが、元ファイルが化けているわけではありません。
パソコン上でこのファイルを開いたあと、ザウルスで「Main_Memory」フォルダに切り替えると消えます。



- ザウルスドライブ(ネットワーク)の場合、ファイル名が半角英字の大文字で8文字以下のファイルをコピーすると、ザウルス側では、このファイル名は小文字になります(拡張子も大文字が小文字になります)。たとえば、パソコン上では「FILENAME.TXT」になっているファイルをザウルスにコピーすると、ザウルスでは「filename.txt」になります。
- 「SD_Card」フォルダにドラッグ&ドロップするとき(コピーするとき)、ファイルのサイズが大きくなると時間がかかります。

2つのソフトウェアの違い

「ザウルスドライブ(シリアル通信)」と「ザウルスドライブ(ネットワーク)」の間には、以下のような違いがあります。

通信方式の違い

- ・ 「ザウルスドライブ(シリアル通信)」は「USB接続(シリアル通信)」で通信します。
- ・ 「ザウルスドライブ(ネットワーク)」は「USB接続(ネットワーク)」で通信します(ネットワークに関する、知識が必要です)。

通信方式はパソコン側とザウルス側で合わせる必要があります。パソコン側とザウルス側の双方が合っていないと通信できませんので、必ず通信前に確認してください。

- ・ パソコン側: ザウルス通信マネージャー(☞次ページ)を起動して、通信方式を確認します(ソフトウェアインストール時に選択した「USB接続(シリアル通信)」が「USB接続(ネットワーク)」が表示されず)。この設定は変更できません。
- ・ ザウルス側: PCリンク画面を表示し、選択します(パソコン側に合わせます)。

さらに、「USB接続(ネットワーク)」を選択した場合、「名前」、「IPアドレス」の設定もできますが、通常、ご購入時にすでに入っている情報で通信できます(パソコン側もザウルス側も同じ情報が入っています)。

この情報もパソコン側とザウルス側が合っていないと通信できませんので、必要なときを除いて変更しないでください。

機能の違い

「ザウルスドライブ(ネットワーク)」の場合、ザウルスのフォルダ(「Main_memory」や「SD_Card」など)は、パソコンで新規作成したフォルダと同様に扱えますが、「ザウルスドライブ(シリアル通信)」の場合(「本体メモリー」や「SDカード」など)、以下のような制限があります。


- ザウルスのメモリーをパソコン上に表示したとき、表示できるメニューが「ザウルスドライブ(ネットワーク)」より少なくなっています。
- ドラッグ&ドロップしたファイルとリンクカレンダー機能との関係は以下のようになります。
 - ・ ザウルスドライブ(シリアル通信)では、ドラッグ&ドロップした日にリンクされます(ファイルの日付は、ドラッグ&ドロップした日になります)。
 - ・ ザウルスドライブ(ネットワーク)では、ファイルの更新日時になります(更新日時は、パソコン上でファイルのプロパティ画面を表示し「更新日時」の横に記載されている日時です)。ドラッグ&ドロップした日にはリンクされません。
- 「本体メモリー」などのフォルダ内のファイルをダブルクリックしてパソコン上で開いて見ることはできますが、修正することはできません。修正するためには、一度、パソコンにそのファイルをコピーしてパソコンのファイルとして開いた後、修正してください。
- 「本体メモリー」などのフォルダを開き、「本体メモリー」などの中でファイル／フォルダのドラッグ&ドロップはできません。
- Windows98/Windows98SEの場合、「本体メモリー」などのフォルダからパソコンへファイル／フォルダの移動(切り取り／貼り付け)はできません。

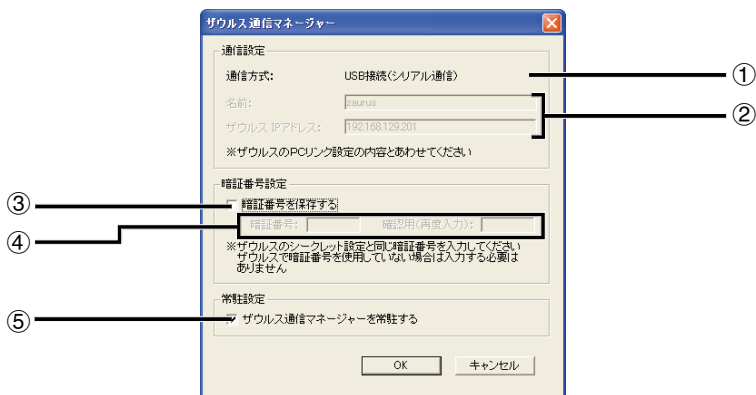
ザウルス通信マネージャーを使う

ザウルス通信マネージャーは、この製品とパソコンとを通信するときに通信方式などを管理するアプリケーションです。

- ・ ザウルスとの通信方式を確認できます。
- ・ シークレットを設定しているザウルスと通信ができます。
- ・ 常駐することでザウルス側からシンクロナイズを開始できます。

ザウルス通信マネージャーを表示する

1 タスクバーの  をクリックし、メニューの「設定」をクリックします。



-
- ① 通信方式** ザウルスとパソコン間で通信するときの通信方式が表示されます。
表示される通信方式は、ソフトウェアインストール時(※)『はじめにお読みください』に選択した通信方式です。
表示されるのは、「USB接続(シリアル通信)」または「USB接続(ネットワーク)」です。
-
- ② 名前** USB接続(ネットワーク)で通信するときに設定します。
ザウルスIPアドレス ザウルス側と同じ名前、同じIPアドレスを設定します。
通常は、変更する必要はありません。
※次ページのご注意もご覧ください。

(次ページへ続く)

③ **暗証番号を保存する** ザウルスのシークレット設定の暗証番号を設定しているときに設定します。「暗証番号を保存する」にチェックをつけ、ザウルスのシークレット設定で入力した暗証番号を入れます(④暗証番号の項目に入力します)。この暗証番号は、ザウルスのシークレット設定の暗証番号を設定したときだけ使用してください。ザウルスのシークレット設定をしていない状態でこの暗証番号だけを利用すると、通信時にエラーメッセージが表示されます。
※ザウルスドライブ(ネットワーク)を使うときは、この機能を使うことはできません。ザウルス側のシークレットを解除してからパソコンと接続してください。

④ **暗証番号** 暗証番号を入力します。「③ 暗証番号を保存する」にチェックを付けた場合に入力できるようになります。確認のため再度、右横にも入力します。

⑤ **ザウルス通信
マネージャーを
常駐する** ザウルス通信マネージャーをタスクバーに表示するか設定します。チェックすると、タスクバーにザウルス通信マネージャーアイコンが表示され、このアプリケーションが常駐します。インストール時は、チェックがついた状態になっています。
ザウルス通信マネージャーが常駐し、「クレードル起動設定」の「クレードルからの起動」欄で「する」が選択されていると、ザウルス側からシンクロナイズを開始できます(PCリンク画面の「シンクロ開始」にタッチして、シンクロナイズを開始します)。



ザウルス通信マネージャー
アイコン



● ②名前とザウルスIPアドレスは、あらかじめ入力されています。

通常は、変更しないで、ご購入時の状態でお使いください。
よくわからないまま変更すると、パソコンとザウルスが通信できなくなります。
ご購入時の情報は次ページの「メモ」をご覧ください。



- 「名前」、「IPアドレス」を変更するとき(通信方式がUSB接続(ネットワーク)のとき)は、ザウルス通信マネージャーとザウルス側のPCリンク設定画面に表示される「名前」、「IPアドレス」は同じ内容を入力してください。

ご購入時は、この画面とザウルスのPCリンク設定画面ともに、次の内容が入っています。

- ・名前 : zaurus
- ・IPアドレス : 192.168.129.201

- 名前やIPアドレスを変更するとき、名前の欄には半角英数字しか入力できません。また、IPアドレス欄には半角数字とピリオドしか入力できません。

2 [OK]ボタンをクリックします。